

定例教育委員会会議録

令和7年1月28日

境港市定例教育委員会（令和7年1月28日委員会会議録）

招集年月日 令和7年1月28日 15時30分

招集場所 みなとテラス ミーティングルーム

開 会 15時30分 教育長宣言

教育委員会 教育長 山本 淳一

委 員（職務代理者） 中田 耕治

委 員 十河 淳 渡邊 不二子 大部 由美

教育長から説明のため出席を求められた者

教育総務課長 角 純 也

生涯学習課長 北 野 瑞 拓

教育総務課主査 柳 楽 力 人

教育総務課長補佐兼指導係長 築 谷 健 作

教育総務課長補佐兼管理係長 角 本 豪

傍聴者数 なし

会議書記 管理係長 角 本 豪

提出議案 議案第1号 境港市公民館運営審議会委員の委嘱について

協議事項 なし

報告事項 1月の行事報告、2月の行事予定

境港市民図書館の利用状況について

【1. 開会】

山本教育長 皆様お揃いのようなのでただいまから1月の定例教育委員会を始めます。

【2. 前回議事録承認】

【3. 議事】

山本教育長 それではまず、議案第1号境港市公民館運営審議会委員の委嘱について事務局より説明をお願いします。

北野課長 議案第1号は、境港市公民館運営審議会委員の委嘱についてです。委員一覧をご覧ください。1名欠員状態でした境公民館の委員につきまして、渡辺雅夫氏を新たに、2月1日付で委嘱したいと考えております。資料に境港市公民館条例の抜粋を載せております。この中で、委員の定数は15人以内となっており、これで7館すべての公民館で、委員の人数が定数の15人となる予定です。説明は以上です。

山本教育長 ただいまの説明についてご質問等ありますでしょうか。
委員の定数が15人以内ということですが、今までは14人だったのででしょうか。

北野課長 はい。境公民館の委員が、令和5年8月から1年以上、1人欠員になっていたのですが、今回やっと見つかりました。15人以内なので、14人でもいいのですが、なるべく上限の15人をお願いしたいと考えています。

山本教育長 そのほかいかがでしょうか（質問等なし）。それでは協議事項については以上となります。
ここからの進行は事務局の方でお願いします。

【4. 報告事項】

事務局 それでは、報告事項・行事予定について、教育総務課、生涯学習課からお願いします。

《教育総務課 生涯学習課 行事等報告》

※柳楽主査より 新春の集い、始業式、市教委校長ヒアリング、県教委校長ヒアリン

グ、第1回・第2回教育長ヒアリング、米子北Ⅰ期・Ⅱ期入試、米子松陰前期・後期入試、米子高専推薦面接・一般入試、境港市伊平屋村教育交流事業ウインタースクール、境港市数学授業研究会、県立高等学校特色入学者選抜検査、通級審査会等について説明

北野課長より 二十歳の集い、第8回ボッチャ大会、文化財めぐり、市民交流センター運営協議会、青少年育成研修会、第2回地域学校協働本部運営委員会、社会教育委員会議等について説明

《図書館 利用状況等報告》

※資料配布

事務局 ただいまの行事報告・行事予定について質問等ありますでしょうか（質問等なし）。

報告事項の最後になりますが、教育総務課より、学校給食費について報告があります。お願いします。

角課長 学校給食費について報告します。これまで、平成27年から約10年にわたり、学校給食費を据え置いていましたが、近年の物価高騰などに伴い、昨年1月の学校給食センター運営委員会で、給食費の値上げについて議論をしてきました。そして昨年10月23日、教育委員会から学校給食センター運営委員会に、今後の学校給食費について諮問をさせていただき、1月23日に学校給食センター運営委員会から教育委員会へ、別紙の通り、学校給食費1食当たりの単価を増額改定することが妥当であると判断したという答申書をいただきました。その後、運営委員さん方へ来年度以降の学校給食費の見込み額を提案させていただき、小学校が34円増の1食あたり301円、中学校が36円増の1食あたり346円です承いただいたところです。来年度以降につきましては、大体3年ごとに物価の動向等を調べ、給食費の見直しについて考えていきます。これはもちろん値上げもあれば、値下げ、改定なしの可能性もあります。まずは運営委員会で検討した上で、見直しの有無を考えていきたいと思っております。報告は以上です。

事務局 ただいまの報告について質問等ありますでしょうか。

中田委員 3年ごとに給食費の見直しを検討するということですが、現

在の物価の状況を考えると、3年ごとの検討でよいのだろうかと思いましたが、2年以内でも、とは謳ってはいますが、物価高騰の影響で給食の質が落ちることは、子どもたちのためにもよくないです。十分話をされたことだとは思いますが、3年ごとという考え方でよいのでしょうか。

角課長

3年ごとというのは、松江市を参考にさせていただきましたが、そのあたりは、状況を見ながら考えていきたいと思えます。

事務局

そのほかいかがでしょうか。

十河委員

答申書の中にもありますように、残菜が毎年たくさん出ているということですが、聞いてみると、クラスによって残菜がすごく少ないクラスとすごく多いクラスがあるようです。やはり、できるだけいただきましようという形で、先生方からご指導いただけると、残菜が少なくなるのではと思います。私も読み聞かせのときには、食育という観点から「給食番長」などを、初めてのクラスでは必ず読むようにはしています。先日、中学校の給食の時間を見させていただくと、給食を残す女子生徒などがすごく多いのが気になりました。家庭でもそういう指導は必要なのですが、そういう場面でやはり、先生方がお口添えというか、ちょっと指導していただけたらいいのかなと思えますが、いかがでしょうか。

築谷補佐

確かにおっしゃる通り、学級によって残菜の量が全く違うという状況はあります。競って食べるような元気な学級もあれば、食べる量が少なく残菜が多い学級もあります。学校もなかなか適切な指導ができにくいという面があります。無理して食べさせないようにしていたり、保護者や本人のニーズに応じて、その子にとって必要な分量を主体的に考えて取っていくようにしたりしています。現在は学級全員に全部残さずに食べようと呼びかけるという動きにはなりにくいですが、ただ、子どもたちに必要な栄養を考えた給食になっていますので、しっかり食べてもらいたいと思えます。やせ傾向の子どもには必要な量を、肥満傾向の子どもには運動とともに栄養バランスを考えた食事について考えていくという、一人一人に合わせた適切な指導が、やはり学校で必要ではないかと思っています。ありがとうございます

います。

大部委員

残菜についてですが、私はたまに学校などで給食を食べさせていただくことがあります。先生方も苦勞されて、まず残したい人が食べる前に食缶に戻して、その後に欲しい人に分けていく形をとるなど、工夫して配食されていると思います。私は、食べるということのは基本的には家庭教育ではないかと思っています。先ほど言われたような、体型や体質による食べる量の指導もあったほうがいいのかなとも思います。それと、以前、ほかの地域だったと思うのですが、知り合いの先生と子どもたちの給食を食べる量について話した際に、給食をよく食べる子どもの傾向として、朝食を食べてきていないということがあると伺いました。一日の食事量の確保に給食を頼りにしている部分があったり、髪の毛が寝ぐせのようにはねていて、ぎりぎりに起きて登校している様子が見て取れて、朝食を食べていないのだろうなと思われたりと、そういった背景があつての給食の時間の様子になっているように思います。なので、給食の時間だけに焦点を当てるというより、小学校6年間もですが、市立の保育園がある中で、食育というものをどのようにしていくのか考える必要があると思います。保育園に携わっていても、朝食を食べてきていないのは子どものせいだけではなくて、やはり親の責任があると感じます。子どもは逆にしっかりしているんですよという話を聞くこともあります。縦割りではなく、保育園から繋がっていくような教育の在り方を考えていくと、それこそ、子育てするなら境港、と思ってもらえるようになっていくのではないかと思います。だから、教育委員会だけで考えるのではなく、子育て支援課とも連携するとか、行政も少し仕組みを直していかなければならないのではと思ったりもします。

渡邊委員

様々な家庭環境がある中、これだけの予算で学校で昼食を食べさせてもらえる給食は本当にありがたいと思います。少し前までは中学校はお弁当でしたし、給食がありがたいということは、おそらく親御さんも、特に働くお母さんやお父さんは、すごく感じられていると思います。なので、給食だよりもどんどん出してもらっていますし、家庭の中でも、そういった感謝の気持ちをもって、給食を話題にさせていただけたらと思います。いつも境港市らしい給食をご提供いただいでいて、特に魚など

は高いので予算がすごくかかると思います。ですが、境港市らしい給食というのはやはり魅力の一つだとすごく感じました。そこをPRしていくことは、市にとってもアピールできる大事な部分ではないかと思います。業者さんがいなくなるようにしてほしいと思います。ありがとうございます。

山本教育長

今皆さんが言われたように、給食の問題は単純にはいかないところが本当にたくさんあります。残菜についても問題提起していただきましたが、工夫すべきところはまだまだたくさん残っていると思います。以前、鳥取県で、西部地区ではないのですが、両手に残菜をのせて、食べきれないと5時間目の授業に出させないということがありました。そのような強制はもう絶対にしないということで、全員に平等に配った後、各自で量を調節する方式をとっています。以前は学校で動物を飼っていて、残菜を餌として再利用することもありましたが、現在は動物を飼っていないのでそういったことはありません。それに、自校方式からセンター方式に変わって、残菜の処理方法が変わりました。粉碎機で小さく砕いて下水に流しています。私は、残菜がこんなにあって、それを下水に流して、それは海に流れていくというのを教えるような、残菜処理を見学に行く授業をしたらいいと思っています。残菜の問題について、工夫できることはまだあると思います。そして、また違った角度から見ると、先ほど言われたように、給食を食べる姿に子どもたちの背景が見て取れることがあります。私が学校に勤めていたとき、中学生の女の子で、シュウマイを2個ずつ配られるところを6個食べたり、ご飯は漫画のように山盛りをしていたりと、びっくりするほど食べる生徒がいました。実は虐待を受けていて、朝食も夕食も食べさせてもらえていませんでした。その生徒は保護されて養護施設に行きました。そういった問題を、よく食べて元気な生徒だと思って、見抜けない教員もいます。給食について、残さず早く静かに食べるという指導ばかりが主になってしまって、毎日接しているからこそ気づけるような、問題のサインという目線で見ることができていないことがあります。改善すべきところが、まだこちら側からアプローチできるポイントとして残っているのだと思います。先ほど大部委員が言われたように、食育は家庭がベースです。食べることのありがたさや命をいただくということに対して、いただきますと言える習慣を家庭で

養っていくことが大原則で、それらがベースになって学校での食育につながると思います。渡邊委員が言われたように、魚をたくさん取り入れたり、境港でとれた海藻を肥料にして育てたお米を提供したりと、境港市らしい給食を苦労して提供しています。その取り組みを、質を落とさず、できる限り努力して続けていきたいと思っています。給食の調理は東洋食品さんに委託しているのですが、副社長さんは毎年2回お見えになります。その姿勢に企業としての誠実さを感じますし、食に対する安全性と品質を保持しようとする思いに、ありがたいと感じていますので、よい関係を保っていきたいです。子どもたちから、今日の給食はおいしかったねとか、またあのメニューが食べたいなというような言葉が出るような工夫をしていきたいと思っています。

事務局

そのほかいかがでしょうか（質問等なし）。
次回日程確認。

事務局

来月の定例教育委員会は2月20日ですが、少し時間を早めて午後3時からの開催とさせていただきます。定例教育委員会の終了後に、総合教育会議を予定しています。総合教育会議の内容ですが、市長から、ふるさと教育、CS、主権者教育の3点についてお聞きしたいと話がありました。先日教育長とも話したのですが、教育委員さんと市長が揃う貴重な機会ですので、この3点と、それ以外の話もあると思いますが、活発な意見を交わせる会にできればと思います。また準備して、皆さんに資料等送らせていただきたいと思いますので、よろしく願います。

中田委員

総合教育会議の資料は事前にいただけると助かります。その場で資料を渡されても、なかなか意見は言えないですし、ただ話をするだけになってしまうと思います。事前に目を通して、自分の考えをまとめる時間をとれるようにしていただけると非常にありがたいです。

十河委員

定例教育委員会が午後3時から開催とのことですが、その後はどのようなスケジュールになるのでしょうか。

事務局

定例教育委員会の終了時間が未定ですので、終わり次第、休憩をはさんで、総合教育会議を開催するという流れで考えています。場所は市役所第3会議室です。本庁舎の3階で、議場の前の部屋です。よろしく申し上げます。

【5. 閉会】

山本教育長

それでは本日の定例教育委員会は閉会といたします。ありがとうございました。